

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子育てサポート・ふれ愛 大和西大寺北校 (放課後等デイサービス)

公表日 令和7年2月10日

利用児童数

23名

回収数

14名

	チェック項目	利用児童数				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	79	14	0	7	・日によって人数もまばらで小学生が身体を動かすにはやや狭く、力の発散場所には欠ける気がする。 ・少し狭いように思う	法令に遵守したスペースを確保しております。出席人数が多い曜日や活動内容に応じて、部屋を分けて活動したり屋外活動を取り入れるなど工夫し、安全に活動できるよう環境調整に努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100	0	0	0	・たぶん、適切であるかと思えます。小学生に対して職員の方々の配置はありがたいと感じております。	法令が必要とされている配置数に加え、指導員または保育士を1名以上確保しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93	0	0	7	・生活空間環境の認識が自分自身にあまりないので、配慮等が不透明のため、わからないと返答させていただきます。	バーテーションでスペースを区切るなど、必要に応じて対応しています。 掲示物や準備物などの刺激となる物の整理を行い、なるべく集中できる環境を整えられるよう努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93	0	7	0	・整理整頓されてはいるのですが、デジタルカメラをこども達がすぐに手に取れる場所に置いておく。棚の上が散らしている。職員の方々の部屋に区切っているとはいえ、子どもたちが入ってしまうことにやや違和感あり。 ・いつも迎えにいくとむし暑い感じがするので、温度調節してほしいなあと思う事があります。	安全に配慮した上で適切な環境が整えられるよう検討を重ねてまいります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	86	7	0	7	・こどもが嫌という点に関して無理強いしないことはよいのですが、せっかく通わせているのだからこそ苦手を克服してほしいので、宿題をやる際に苦手分野の教科を強化してみてもらえとありがたいし、意味のある時間が過ごせる気がします。	毎月、放課後等デイサービス計画に基づいたモニタリングを行い、お子様ひとりひとりについて必要な支援を行えるよう努めています。療育の特性上、学習支援に関してはご家庭と同様以上の支援は出来かねますが、苦手なことへの取り組みに関しては保護者の方と相談する機会を設け、お子様に負担がかからない範囲で対応できるように努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	86	0	0	14	・たぶん、合っているかと思えます。	2025年2月に支援プログラムを公表いたしました。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	93	0	0	7	・保護者のニーズにとっても対応はしてくれているように感じます。	法令で定められた6か月に1回の面談に加えて、3か月に1回ご希望がある場合には面談と参観（家族支援プログラム）を実施し、お子様と保護者のニーズを確認しています。また、多職種で連携して分析を行い、放課後等デイサービス計画に反映できるように努めています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93	0	0	7	・いまひとつうわべだけに感じてしまう部分があります。	それぞれのお子様に必要な支援を設定し、具体的な支援内容でわかりやすい放課後等デイサービス計画を作成できるように努めています。今後もお子様それぞれに合わせた計画書となるよう研鑽いたします。内容に不足や疑問がございましたら、遠慮なくご指摘いただけますと幸いです。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	86	7	0	7	・いまひとつうわべだけに感じてしまう部分があります。	毎月、放課後等デイサービス計画に基づいたモニタリングを行い、全職員が統一して計画書に沿った支援が出来るよう努めています。今後必要な支援が提供できるよう努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86	7	0	7	・すみません。わかりかねます	年間の行事や季節のイベントに合わせたプログラムでお子様楽しんで頂けるよう工夫しています。長く通所していただいているお子様には恒例となってしまうプログラムもございますが、その時の年齢や発達に合わせた支援の内容を検討し、充実した時間となるよう努めています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14	7	43	36	・特に必要無い ・すみません。わかりかねます。	地域の子どものとの交流の機会は現在設けていませんが、地域の公園や施設などで、子どもたちと共に遊ぶ機会があります。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100	0	0	0	・丁寧に説明してくださりました。	『重要事項説明書』に基づいて説明を行っています。支援プログラムに関しては2025年2月に公表しましたが、これまでも事業所見学の際に支援内容や療育プログラムについてご説明しております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100	0	0	0	・はい。丁寧に説明してくださりました	書面を提示しながらご説明し、保護者の方の同意を頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	93	7	0	0	・行くこと、参加すること、顔を合わせることに意味があるのかもしれないのですが、もしいけなかったとしても、デイサービスに通っているのであれば何かしらの研修会の内容の事後報告や共有があればありがたいですし、より行きたい。行ってみたいと思える気がします。	ご希望に応じて3か月に1回程度の頻度で面談と療育参観（家族支援プログラム）の機会を設けて、ご家庭での様子や取り組みの共有ができるように努めています。また、テーマや年齢に合わせた保護者勉強会や『ゆるやかな親の会』を企画し、情報提供の機会を設けています。ご希望がある方には資料の配布も行ってまいりますのでお気軽にお声掛けください。

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100	0	0	0	・職員の方々がよく理解と共通認識してくださっており助かっております	月に2回の療育日の振り返りと、ご希望に応じて実施する家族支援プログラムの機会を活用し、共有理解が出来るように努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100	0	0	0	・定期的に行って下さっているのですが、何処からか回答・伝達・当たり障りのない言葉に感じてしまい個々をみてくれているのか？という点ではたまに疑問に思うことがあります。 ・児発のころより面談の機会が減ったのでもう少し増やしてほしいです	法令で定められている6か月に1回の面談を行い、ご希望や必要に応じて追加で面談の機会を設定しております。面談の前には担当職員のみではなく多職種でお子様の様子を再確認しております。面談（家族支援プログラム）の頻度は児童発達支援と同様に3か月に1回程度行えるようご希望を伺っております。ご希望後の面談設定となり同様の頻度で機会が設けられていない方もおられるかと思っておりますので、ご希望後できる限り早めの面談設定が出来るように努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100	0	0	0	・職員の方々の援助や声掛けに、子どもだけでなく保護者の私たちもたすけられています。ありがとうございます。	振り返りや面談の機会だけではなく、常にお子様と保護者の方の気持ちに寄り添い支援できるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	64	14	0	21	・すみません。私たちの認知不足です。	保護者の方々の交流の機会となるよう、テーマや年齢に合わせた保護者勉強会やご希望の保護者の方のなし会『ゆるやかな親の会』を定期的に企画しています。きょうだい児への支援を対象とした会の企画は行っておりませんが、ご希望に応じて検討させていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	86	7	0	7	・すみません。わかりかねます	振り返りの際や来所時にご相談がある場合は、その場でお話を聞いて対応させていただきます、必要に応じて面談の日程を設定させていただいております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100	0	0	0	・はい。配慮をキチンと感じます。	情報伝達や意思疎通が図れるよう、療育後の振り返りや来所時に日々の様子を伺ったり、心配事がないかお声かけさせていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	79	7	0	14	・すみません。私たちの認識不足です。	年に3回の広報誌の発行を行っております。行事の予定に関しては、紙面での配布に加えてさくら連絡網でご連絡しています。自己評価は毎年2～3頃頃、ホームページ上に公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93	0	0	7	・すみません。わかりかねます。	個人情報の取り扱いには十分注意しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	86	0	0	14	・たぶん大丈夫かと思えます	各種マニュアルを制定し、職員間で周知・対応できるように年に1回の社内研修と防犯訓練を実施しています。保護者の方へは契約時をはじめ、必要に応じて都度ご説明し、周知できるよう努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	86	0	0	14	・すみません。わかりかねます。子どもに聞いてもしていないとは言っていました。	毎年11月～12月ごろに避難訓練のカリキュラムを設定し、地震を想定した避難訓練を実施しています。今年度は小学校で想定される場面での身の守り方について動画を見て学習し、実際に身を守る行動をとる練習と非常階段を降りる練習を行いました。紙面や口頭で必要な知識を伝えていけるよう努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	79	7	0	14	・すみません。わかりかねます。	契約時に『重要事項説明書』に基づいてご説明しています。周知出来ているとは言いかねるアンケート結果となったことを受け止め、保護者の方へ周知できる方法を検討し、安心して通所していただけるよう努めてまいります。
満足度	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	64	14	0	21	・たぶん大丈夫に思えます。 ・まだそういう事がない。	療育中に生じた軽微な怪我の場合は、その場で職員が応急処置を行い、お迎え時に発生状況をご説明することで対応しています。今年度は発生しておりませんが、万一が重大な怪我や事故が生じた場合は、即時に保護者への連絡や救急要請など必要に応じた対応を行えるようにしています。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100	0	0	0	・子ども自身楽しんで通所しており感謝しています。	お子様ひとりひとりに安心して通所していただけるよう、日々努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	93	7	0	0	・子ども自身楽しんで通所しており感謝しています。	療育内容や支援方法を工夫し、毎回楽しい時間となるように努めてまいります。
29	事業所の支援に満足していますか。	93	0	7	0	・すみません。これに関してはいいえで回答させていただきます。	日頃より療育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今回の事業所評価をいただいたご意見を参考に、お子様にとっても保護者の方にとってもより充実した時間を提供できるよう、職員一同努力してまいります。	